

公共施設カルテ

No. 581

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	北消防署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S37	施設外観						
所在地	相模原市緑区橋本4-16-6							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)小山幸町							
来客用駐車場	5台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,598	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用		
用途地域	近隣商業地域	建ぺい率	80	%	容積率	200	%	財産区分 行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	北消防署	単独	H11	24年	1,473㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	56	人
うち常勤職員	50	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	371,057	367,605
人件費	358,548	355,285
消耗品費	200	190
光熱水費	5,259	6,441
委託費	3,858	3,272
通信費	1,605	1,741
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	1,488	630
その他	0	0
事業運営費	98	46
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	166	244
使用料収入	0	110
利用料金収入	0	0
その他収入	166	134

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	251,906	249,562

【8】特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相原分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S53	施設外観						
所在地	相模原市緑区相原4-14-9							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新目安	—		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)二本松							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,783	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用				
用途地域	第一種低層住居専用地域		建ぺい率	50	%	容積率	80	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	相原分署	併設	H26	9年	595㎡	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名		相原分署、北方面隊第1分団第1部								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	31	人
うち常勤職員	25	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	6	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	174,546	177,353
人件費	170,485	172,276
消耗品費	98	90
光熱水費	2,407	2,663
委託費	720	804
通信費	787	821
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	677
その他	0	0
事業運営費	48	23
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	157	153
使用料収入	0	84
利用料金収入	0	0
その他収入	157	68

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	293,290	298,007

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 585

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	大沢分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S50	施設外観						
所在地	相模原市緑区大島1745-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)大沢まちづくりセンター前							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,373	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	50	%	容積率	80	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	大沢分署	単独	H8	27年	1,189㎡	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名										

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	28	人
うち常勤職員	25	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	176,333	179,149
人件費	170,280	172,027
消耗品費	98	90
光熱水費	2,531	4,096
委託費	1,313	1,270
通信費	787	821
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	126	822
その他	1,150	0
事業運営費	48	23
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	39	49
使用料収入	0	19
利用料金収入	0	0
その他収入	39	30

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	148,282	150,651

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 586

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	城山分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S49	施設外観						
所在地	相模原市緑区川尻1699-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)向原南							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,793	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	城山分署	単独	H6	29年	727㎡	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名										

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	34	人
うち常勤職員	25	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	9	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	175,112	178,316
人件費	170,690	172,524
消耗品費	98	90
光熱水費	2,558	3,514
委託費	541	558
通信費	787	821
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	153	785
その他	238	0
事業運営費	48	23
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	404	553
使用料収入	0	491
利用料金収入	0	0
その他収入	404	62

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	240,870	245,276

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	鳥屋出張所(消防)	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S49	施設外観						
所在地	相模原市緑区鳥屋789-7							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	3期	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)鳥屋郵便局前							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	712	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	鳥屋出張所(消防)	単独	S48	50年	165㎡	RC造	不要	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	21	人
うち常勤職員	9	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	12	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	63,495	64,762
人件費	62,047	62,833
消耗品費	36	32
光熱水費	634	957
委託費	115	115
通信費	283	296
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	520
その他	362	0
事業運営費	17	8
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	198	223
使用料収入	0	198
利用料金収入	0	0
その他収入	198	24

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	384,818	392,499

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 600

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	救急隊派出所	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	H10	施設外観						
所在地	相模原市緑区太井157-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)太井							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	541	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	救急隊派出所	単独	H9	26年	155㎡	軽量鉄骨造	新耐	行政財産		
複合等施設名										

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	9	人
うち常勤職員	9	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	62,877	63,750
人件費	61,227	61,841
消耗品費	35	32
光熱水費	758	940
委託費	113	117
通信費	283	296
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	273	517
その他	170	0
事業運営費	17	8
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	18	23
使用料収入	0	1
利用料金収入	0	0
その他収入	18	22

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	405,658	411,291

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 582

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	津久井消防署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S44	施設外観						
所在地	相模原市緑区寸沢嵐574-2							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	2期	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)津久井消防署前							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,649	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	津久井消防署	単独	S47	51年	937㎡	RC造	済	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	94	人
うち常勤職員	61	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	30	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	440,821	443,474
人件費	432,220	433,101
消耗品費	240	230
光熱水費	3,016	4,563
委託費	2,069	2,269
通信費	1,920	2,102
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	315	1,154
その他	924	0
事業運営費	118	56
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	40	71
使用料収入	0	1
利用料金収入	0	0
その他収入	40	70

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	470,460	473,292

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 587

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	藤野分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S49	施設外観						
所在地	相模原市緑区吉野433-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)吉野							
来客用駐車場	1台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,011	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種中高層住居専用地域		建ぺい率	60	%	容積率	150	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	藤野分署	単独	H25	10年	628㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	43	人
うち常勤職員	22	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	21	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	155,940	158,518
人件費	151,101	152,903
消耗品費	87	79
光熱水費	3,093	3,373
委託費	696	756
通信費	692	723
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	665
その他	228	0
事業運営費	42	20
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	61	75
使用料収入	0	27
利用料金収入	0	0
その他収入	61	48

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	248,403	252,510

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 579

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	消防指令センター	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	H2	施設外観						
所在地	相模原市中央区中央2-2-15							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)市役所前							
来客用駐車場	3台							

【2】土地の状況

敷地面積	3,658	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	近隣商業地域	建ぺい率	80	%	容積率	300	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	消防指令センター	複合	H1	34年	4,501㎡	SRC造	新耐	行政財産	
複合等施設名		危機管理局、(公社)相模原市防災協会							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	災害対策本部	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	110	人
うち常勤職員	89	人
うち再任用職員等	21	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	795,731	735,398
人件費	769,049	691,882
消耗品費	404	395
光熱水費	12,701	15,808
委託費	7,230	7,484
通信費	3,242	4,270
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	2,621	14,252
その他	286	1,022
事業運営費	199	285
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	280	555
使用料収入	0	283
利用料金収入	0	0
その他収入	280	272

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	176,775	163,371

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 580

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	消防局(相模原消防署)	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S32	施設外観						
所在地	相模原市中央区中央2-2-15							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	2期		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)市役所前							
来客用駐車場	5台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	㎡	土地保有状況	—	(備考)	No.579.消防指令センターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	消防局(相模原消防署)	単独	S47	51年	2,249㎡	RC造	済	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	128	人
うち常勤職員	98	人
うち再任用職員等	6	人
うち非常勤職員等	24	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	549,381	723,584
人件費	527,188	698,316
消耗品費	295	373
光熱水費	10,950	13,765
委託費	7,560	7,645
通信費	2,361	2,693
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	882	498
その他	0	0
事業運営費	145	293
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	144	205
使用料収入	0	60
利用料金収入	0	0
その他収入	144	145

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	244,278	321,736

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 588

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	緑が丘分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S57	施設外観						
所在地	相模原市中央区緑が丘1-32-25							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)陽光台六丁目							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,370	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第二種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	緑が丘分署	単独	S56	42年	968㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	34	人
うち常勤職員	31	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	218,239	220,816
人件費	211,098	213,254
消耗品費	122	111
光熱水費	2,623	3,867
委託費	1,001	1,086
通信費	976	1,018
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	1,784	1,452
その他	576	0
事業運営費	60	28
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	100	92
使用料収入	0	59
利用料金収入	0	0
その他収入	100	33

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	225,454	228,116

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	淵野辺分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S40	施設外観						
所在地	相模原市中央区淵野辺本町3-1-8							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)東町							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,269	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	淵野辺分署	単独	S60	38年	951㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	28	人
うち常勤職員	25	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	176,835	180,006
人件費	170,280	172,027
消耗品費	98	90
光熱水費	2,351	3,272
委託費	922	944
通信費	787	821
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	2,037	2,828
その他	312	0
事業運営費	48	23
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	21	27
使用料収入	0	7
利用料金収入	0	0
その他収入	21	20

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	185,947	189,280

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 590

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	田名分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S44	施設外観						
所在地	相模原市中央区田名4841-3							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)田名小学校前							
来客用駐車場	2台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,927	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	田名分署	単独	H13	22年	1,666㎡	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名										

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	43	人
うち常勤職員	40	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	281,207	285,436
人件費	272,324	275,095
消耗品費	157	144
光熱水費	4,763	6,640
委託費	1,514	1,569
通信費	1,259	1,314
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	641	638
その他	472	0
事業運営費	77	36
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	135	162
使用料収入	0	84
利用料金収入	0	0
その他収入	135	78

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	168,810	171,348

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 591

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	上溝分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	H3	施設外観						
所在地	相模原市中央区上溝2163-9							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(鉄道駅)番田駅 (バス停)亀ヶ池八幡宮前							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,811	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	上溝分署	単独	H3	32年	1,186㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	28	人
うち常勤職員	25	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	175,796	177,942
人件費	170,280	172,027
消耗品費	98	90
光熱水費	2,372	3,046
委託費	1,049	1,128
通信費	787	821
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	907	807
その他	255	0
事業運営費	48	23
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	119	175
使用料収入	0	93
利用料金収入	0	0
その他収入	119	82

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	148,226	150,036

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	大沼分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S52	施設外観						
所在地	相模原市南区古淵3-15-8							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)大野小学校入口							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,524	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	近隣商業地域	建ぺい率	80	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	大沼分署	単独	H7	28年	1,188㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	28	人
うち常勤職員	25	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	174,915	178,014
人件費	170,075	172,027
消耗品費	98	90
光熱水費	2,717	3,409
委託費	1,068	1,170
通信費	787	821
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	474
その他	122	0
事業運営費	48	23
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	30	87
使用料収入	0	65
利用料金収入	0	0
その他収入	30	23

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	147,234	149,843

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	南消防署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S36	施設外観						
所在地	相模原市南区相模大野5-34-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(鉄道駅)相模大野駅 (バス停)高相合同庁舎前							
来客用駐車場	10台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,520	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	近隣商業地域		建ぺい率	80	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	南消防署	単独	S62	36年	2,197㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	81	人
うち常勤職員	72	人
うち再任用職員等	6	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	542,256	534,335
人件費	526,407	517,929
消耗品費	290	280
光熱水費	5,891	7,072
委託費	5,580	5,382
通信費	2,329	2,562
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	1,618	1,044
その他	0	0
事業運営費	143	66
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	112	194
使用料収入	0	91
利用料金収入	0	0
その他収入	112	104

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	246,849	243,243

【8】特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	上鶴間分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	H4	施設外観						
所在地	相模原市南区相模大野7-40-4							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)新町中学校入口、上鶴間公民館入口							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,880	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第二種中高層住居専用地域	建ぺい率	60	%	容積率	150	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	上鶴間分署	単独	H4	31年	1,187㎡	RC造	新耐	行政財産	
複合等施設名									

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	27	人
うち常勤職員	24	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	168,725	172,494
人件費	163,477	165,156
消耗品費	94	86
光熱水費	3,005	4,106
委託費	1,149	1,222
通信費	755	788
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	198	1,113
その他	0	0
事業運営費	46	22
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	89	89
使用料収入	0	65
利用料金収入	0	0
その他収入	89	24

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	142,144	145,319

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 594

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	新磯分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	H18	施設外観						
所在地	相模原市南区磯部1229-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)勝坂入口、下磯部							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,311	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	新磯分署	単独	H18	17年	1,176㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	31	人
うち常勤職員	25	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	6	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	156,547	179,442
人件費	150,076	172,276
消耗品費	86	90
光熱水費	3,481	4,353
委託費	1,160	1,229
通信費	692	821
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	607	651
その他	401	0
事業運営費	42	23
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	103	93
使用料収入	0	59
利用料金収入	0	0
その他収入	103	34

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	133,112	152,580

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 595

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	麻溝台分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S47	施設外観						
所在地	相模原市南区麻溝台8-38-20							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	2期		小分類	消防署所		
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)麻溝台公園前							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	653	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	準工業地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	麻溝台分署	単独	S47	51年	332㎡	RC造	済	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	16	人
うち常勤職員	13	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	112,408	92,517
人件費	109,053	89,573
消耗品費	63	47
光熱水費	1,584	1,754
委託費	213	215
通信費	504	427
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	766	489
その他	194	0
事業運営費	31	12
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	41	124
使用料収入	0	91
利用料金収入	0	0
その他収入	41	33

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	338,577	278,665

【8】特記欄

--

公共施設カルテ

No. 596

令和5年3月31日時点作成

[1]基本情報

施設名称	相武台分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S60	施設外観						
所在地	相模原市南区新磯野2-51-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)相模原青陵高校前							
来客用駐車場	2台							

[2]土地の状況

敷地面積	1,895	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	50	%	容積率	80	%	財産区分	行政財産

[3]建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	相武台分署	単独	S59	39年	1,216㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

[4]防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

[5]施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

[6]職員の配置状況

配置職員数	27	人
うち常勤職員	27	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

[7]施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	169,910	191,622
人件費	163,272	185,522
消耗品費	94	97
光熱水費	2,798	3,343
委託費	1,035	1,097
通信費	755	887
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	1,631	652
その他	280	0
事業運営費	46	25
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	87	84
使用料収入	0	57
利用料金収入	0	0
その他収入	87	27

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	139,728	157,584

[8]特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	東林分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	S51	施設外観						
所在地	相模原市南区東林間7-35-25							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	3期	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(鉄道駅)中央林間駅							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,923	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	東林分署	単独	S50	48年	252㎡	RC造	不要	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	13	人
うち常勤職員	13	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	111,528	92,125
人件費	108,848	89,325
消耗品費	63	47
光熱水費	1,559	1,754
委託費	185	193
通信費	504	427
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	339	368
その他	0	0
事業運営費	31	12
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	28	38
使用料収入	0	4
利用料金収入	0	0
その他収入	28	33

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	442,570	365,577

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	青根分署	所管課	局	消防局	部	消防部	課	消防総務課
開設年度	H30	施設外観						
所在地	相模原市緑区青根1372-1							
設置根拠	消防組織法第10条 相模原市消防本部等設置条例							
設置目的	火災の予防、警戒及び鎮圧、救急業務、人命の救助並びに災害への応急対策等を確実に遂行し、住民生活の安全・安心を確保することを目的とする							
業務内容	火災、救急業務 火災予防、警防業務							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	消防施設		
開館(所・園)時間	—	更新日安	—	小分類	消防署所			
休館(所・園)日	—	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	消防署所及び消防団施設(詰所・車庫)については、「相模原市消防力整備計画」に基づく適正配置により、計画的な更新・整備を行いながら、将来も維持していく なお、更新・整備の際は必要に応じて複合化を検討する					
交通	(バス停)青根公民館前							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,419	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	青根分署	複合	H29	6年	456㎡	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名		青根出張所、青根公民館、青根分署								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	13	人
うち常勤職員	10	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	70,177	72,574
人件費	68,235	68,960
消耗品費	41	36
光熱水費	991	1,637
委託費	439	443
通信費	315	328
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	1,160
その他	136	0
事業運営費	19	9
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	63	52
使用料収入	0	40
利用料金収入	0	0
その他収入	63	12

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	153,795	159,049

【8】特記欄

--